

### 地域おこし協力隊 新隊員の紹介

東京都江戸川区から川上町に移住し、新たな地域おこし協力隊員になった西原さんです。

料理、旅、ものづくりといった趣味のほか、様々なお茶の知識などを、まちづくりや専門的な活動に生かしていこうと意気込んでいます。

専門店の店長やインストラクターの経験があり、ライフワークと言えるほど造詣が深い日本茶について、「市内に残る珍しい在来種など、可能性を持った茶葉がたくさんあるので、活用していきたい」とのこと。

何度か訪れたことがある川上町を気に入り、協力隊員に応募。「川上町を、素敵な家族が多いまち、健康美人の多いまちにしたい」と話しています。

地域おこし協力隊の任期は1年間、最長3年まで延長します。

☎住もうよ高梁推進課 ☎(21)0282



にしはら ちおり  
西原 千織さん  
40歳・川上町地頭

### 7月29日 成羽町下原河川敷 夜空に浮かぶ夏のひととき



夏の夜を彩った踊り、屋台、花火

江戸時代から300年以上続く「備中名物成羽愛宕大花火」(同実行委員会主催)が開催され、成羽のまちに多くの観客が訪れました。

名物の「大銀滝」などの仕掛け花火に加え、約2千発の花火が打ち上げられました。特設舞台では、備中神楽が奉納され、屋台が並ぶ町筋では、子どもたちが楽しそうな表情を見せていました。

### 8月1日 高梁市民プール(落合町) 記録更新を目指して!



リレーで懸命に泳ぐ子どもたち

「第41回高梁市学童水泳記録会」(市教育委員会など主催)が開催され、市標準記録を突破した15校225人の小学生が出場しました。

自由形、平泳ぎ、リレーなど男女計18種目が行われ、日ごろの練習の成果を発揮し、水しぶきを上げて力いっぱい泳ぐ子どもたちに、会場からは大きな声援が送られていました。

### 7月16日 元仲田邸くらやしき横(宇治町) 公共トイレが完成



周りの景観に配慮した宇治公共トイレ

清潔で使いやすい設備で高梁の魅力アップに繋げる「トイレからのまちづくり事業」の第2弾として整備された宇治公共トイレの落成式が行われました。木造平屋で、トイレは全てバリアフリー設計となっており、南側には観光客の休憩や住民の交流スペースとしての利用を想定し、長さ6mのベンチがあります。総事業費は2343万円です。

### 7月23日 高梁市民プール(落合町) 速く泳げるようになろう!



泳ぎ方を指導する山口美咲さん

競泳選手としてリオデジャネイロ五輪に出場した山口美咲さんが講師を務めた、ジュニア水泳教室が開催されました。

当日は市内の小学3~6年生35人が参加し、山口さんから速く泳ぐコツや正しいフォームなどを教わっていました。

また、山口さんの実演で見た泳ぎのスピードに子どもたちは驚いていました。

### 7月12日 有漢生涯学習センター(有漢町) 少年期に思い巡らせて



講演をする森謙治教授

少年期を有漢町で過ごした森謙治さん(東京大学名誉教授)の記念講演会が、有漢生涯学習センターで開催されました。

森さんは、種なしブドウの栽培に欠かせないジベレリンの人工合成に世界で初めて成功。現在も昆虫フェロモンなどの研究を行っています。

当日は、有漢町で過ごした少年期のことや化学実験を交えながら楽しく話されていました。

### 7月17日 なりわ運動公園野球場(成羽町) トップリーグの選手から教わるぞ!



キャッチボールの指導中

日本女子ソフトボールリーグ1部で活躍しているシオノギ製薬ポポンギャルズ(兵庫県)によるソフトボール教室が開催されました。

当日は、市内の2つのスポーツ少年団から児童26人が参加し、選手からキャッチボールや捕球などの基本動作を教わっていました。また、選手による打撃の披露では、打球の速さなどに子どもたちから歓声があがっていました。

### 8月5日 有漢総合グラウンド(有漢町) 夏の夜 にぎわう有漢



有漢ちゃんぶるオーケストラによる生演奏など

「有漢町納涼ふるさと祭」(同実行委員会主催)が開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。

会場は、地域おこし協力隊の土生裕さんと有漢町民やインドネシア人で結成された「有漢ちゃんぶるオーケストラ」をはじめ、地元団体などによるステージショーで盛り上がりました。

また、祭の最後には約500発の花火が来場者を魅了しました。